

# 事前届出書 記入例

## 樹林地維持管理助成事業 事前届出書

年 月 日

(届出先)  
横浜市長

届出者 住所

緑地保存地区・源流の森の場合には、契約書の契約者名及び住所を記入してください。  
特別緑地保全地区、近郊緑地特別保全地区、地区計画緑地保全区域の場合には、土地所有者の氏名及び住所を記入してください。

氏名

印

(法人の場合)  
電話番号

現在の指定地の住所・地番を記入してください。緑地保存地区・源流の森の場合には、契約書上の指定地の住所・地番を記入してください。

樹林地維持管理助成事業について、「横浜みどりアップ計画」市樹林地維持管理助成事業要綱に基づき事前に届け出ます。

業実施樹林地地番	横浜市 区
緑地指定の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 特別緑地保全地区 <input type="checkbox"/> 近郊緑地特別保全地区
	<input checked="" type="checkbox"/> 緑地保存地区 <input type="checkbox"/> 地区計画緑地
	<input checked="" type="checkbox"/> 樹木管理 樹木の剪定・伐採 約 6本 竹林の伐採 約 本 または 約 50 m <sup>2</sup> 樹林地内部の倒木・枯れ木の撤去処分 約 1本 または 約 m <sup>3</sup>
	<input type="checkbox"/> 草地管理 約 200m <sup>2</sup>
	<input checked="" type="checkbox"/> 構造物の設置 不法投棄防止のためのフェンス設置 延長 約 40 m 高さ 約 2 m 簡易土留めの設置

現在指定いただいているものにすべてチェックをしてください。

あてはまるものにチェックし、作業を行う樹木の総本数や草刈を行う総面積を御記入ください。  
竹林の伐採の場合は本数または面積(m<sup>2</sup>)、倒木・枯れ木の撤去処分については本数または体積(m<sup>3</sup>)をご記入ください。  
構造物の設置の場合は延長及び高さの両方をご記入ください。

主たる届出理由にチェックをしてください。

### 1 届出理由

#### (1) 樹木管理

- 倒木・落枝した場合、隣接する第三者の建物、道路、駐車場等（樹林地除く）まで危険がおよぶ恐れがある。
- 枝が隣接する第三者の建物、道路、駐車場等（樹林地除く）まで越境している・枝が電線に接触しているなどの障害がある。
- 竹が隣接する第三者の敷地（樹林地含む）に侵入している、または侵入する恐れがある。
- 倒木した樹木または積み置かれた木が第三者の敷地（樹林地含む）に危険が及び恐れがある。または樹林地の安全確保のための管理を行うにあたり、支障がある。

#### (2) 草地管理

- 不法投棄防止、防犯、放火防止等のため見通し確保のために、草刈を行う必要がある。

#### (3) 構造物の設置

- 隣接地（樹林地含む）及び樹林地内部の公衆用道路等一般の利用に供されている箇所に入法投棄や土砂流出の恐れがある。

### 2 添付図書

- 作業対象場所の詳細図

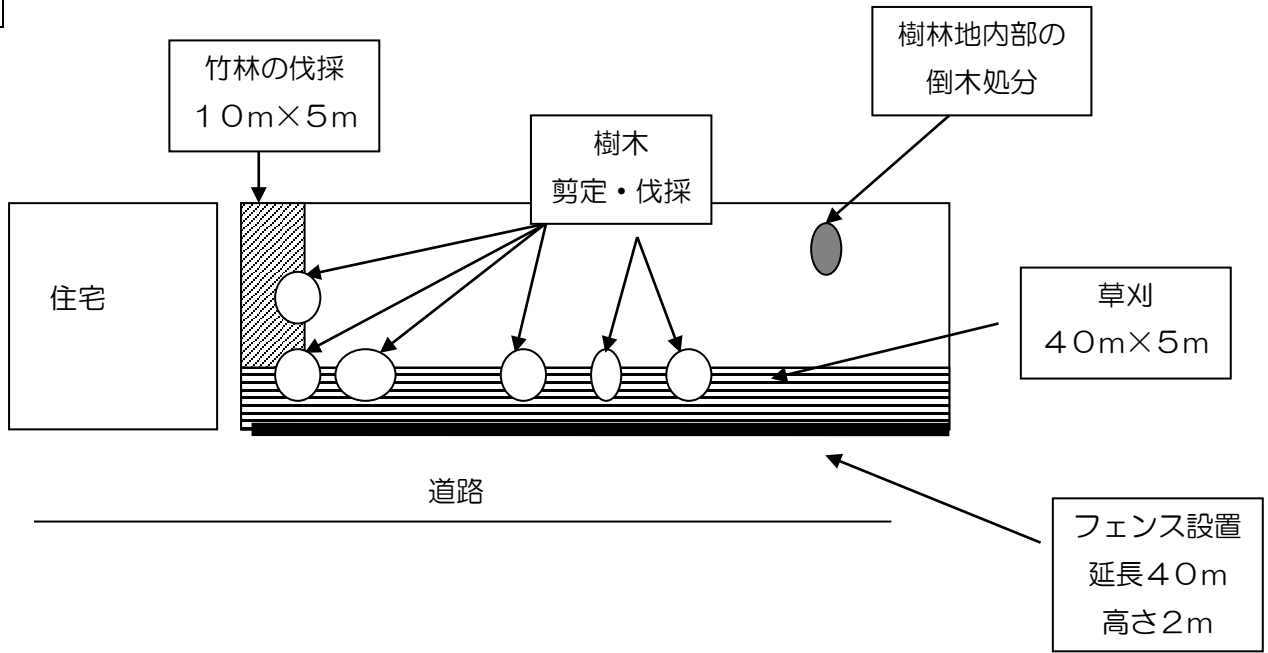
周辺の簡単な地図を必ず御記入ください。

裏面参照。

(注意) 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができます。

作業対象場所の詳細図

例



・樹林地が道路・住宅に面している上、木が大きくなりすぎて道路・住宅側に傾いていて倒れると危険です。

・また、道沿いに草が茂りすぎて不法投棄があり困っています

・竹林が隣接地に越境しており、今後隣接地に侵入する恐れがあります。

届け出理由の詳細(危険なこと、支障なこと等)ご記入ください。

日当たりが悪い、落ち葉が落ちてきて困る、ご自身の所有地に支障がある等の理由による管理作業は、対象とはなりません。御注意ください。